

## 福井市公正入札調査等委員会の開催概要について

このことについて、令和7年度第2回福井市公正入札調査等委員会を開催しましたので、その概要を下記のとおりお知らせします。

### 記

- 1 日 時 令和7年11月20日（金） 10：00～11：35
- 2 場 所 福井市役所 本館8階 第3委員会室
- 3 出席委員 委員5名
- 4 議事次第
  - (1) 開会
  - (2) 議題
    - ・入札及び契約手続きの運用状況の報告（令和7年4月～令和7年7月）
    - ・抽出事案審議（5件）
    - ・管工事における入札状況の報告
    - ・その他
  - (3) 閉会
- 5 会議概要
  - (1) 入札及び契約手続きの運用状況の報告（契約課）
    - ・契約件数、請負率の状況について説明。
  - (2) 上下水道局の入札及び契約手続きの運用状況の報告（経営管理課）
    - ・契約件数、請負率の状況について説明。
  - (3) 抽出事案審議
    - ア 審議事案1  
「受託No4Z-1（新）福井市九頭竜中学校テニスコート整備工事」（条件付一般競争入札）  
Q テニスコートの表面部分は、応札した業者がまた下請けに出すようなことを想定しているということか。  
A 事前に想定しているわけではない。
    - イ 審議事案2  
「啓蒙小学校校舎・体育館防水改修工事」（条件付一般競争入札）  
Q 工事期間が1年間に設定してあるが、防水工事としてこういう工期は一般的なものなのか。  
A 校舎及び体育館など、規模的に大きいため1年とした。  
Q 3、4社ぐらいが固定みたいだが、何か学校の工事に関して、規定や規制が厳しいという条件はあるのか。  
A 参加業者数は、工事の完工高による結果である。学校のような大規模で設計金額の高い工事に対しては参加業者が決まってくる。

ウ 審議事案3

「R7 公 301 号 管路施設耐震化工事」(条件付一般競争入札)

Q 工事計画にはなるだけコストが安くなるように、その区間を設定されるということではないのか。

A 一緒に発注した方が、効率的に工事が進むような場所については、一本で発注する。分割が可能で、できるだけ工期を短縮し、周辺住民に負担をかけないように分割して発注するような場合もあるので、現場の状況を考慮して計画しながら発注していく。

エ 審議事案4

「R7 水管 051 号 原目配水池配管(第 5 工区)工事」(条件付一般競争入札)

Q 比較的金額が大きな布設工事があつて、同じ日に3本入札しているが、このようにまとめて入札される理由を教えて欲しい。

A 金額も大きいけど口径の大きい管であり、工期が1年ぐらいかかるということで、早期発注が必要なため、3本合わせて発注した。

オ 審議事案5

「R7 水委 101 号 九頭竜浄水場中央監視システム更新設計業務委託」(条件付一般競争入札)

Q 監視システムの更新ということで非常に重要だと思う。円滑に更新した後に、何か問題が起きないようにやらないといけないということになる。工事に関係した知識、ノウハウがないと参加できないと思うが、落札した業者は前回も参加したとか、そういうことはあるのか。

A 記録が残っていないため、この業者が前回、入札に参加したかどうかまではわからないが、今回は違う業者になっている。

(4) 管工事における入札状況の報告

管工事の入札について、今後も引き続き調査する。